

# 味の素株式会社

## 2013年3月期決算概要

1. 決算概要
2. 財政状態
3. セグメント別情報

2013年5月10日

取締役 常務執行役員 大野 弘道

# AJINOMOTO® 1.(1) 決算概要

(単位:億円)

	2013/3期 実績	2012/3期 実績	増減額/率		2013/3期 通期予想 (11/5修正)	予想比	2013年 1~3月	2012年 1~3月	増減額/率	
売上高	11,724	11,973	▲ 249	▲2%	12,210	96%	2,818	2,834	▲ 16	▲1%
国内食品	4,012	4,384	▲ 372	▲8%	4,118	97%	797	988	▲ 191	▲19%
海外食品	2,454	2,305	149	6%	2,503	98%	701	579	122	21%
バイオ・ファイン	2,042	1,980	62	3%	2,072	99%	579	522	57	11%
医薬	715	779	▲ 65	▲8%	759	94%	156	169	▲ 13	▲8%
提携事業	1,801	1,828	▲ 28	▲2%	1,931	93%	420	418	2	0%
その他	701	696	6	1%	827	85%	166	159	7	4%
営業利益	712	726	▲ 14	▲2%	735	97%	103	57	46	80%
国内食品	326	317	9	3%	332	98%	35	4	30	728%
海外食品	207	215	▲ 8	▲4%	214	97%	53	35	17	49%
バイオ・ファイン	144	122	22	18%	158	91%	30	28	3	9%
医薬	32	65	▲ 33	▲51%	26	123%	▲ 14	▲ 5	▲ 9	185%
提携事業	16	16	▲ 0	▲2%	16	99%	4	4	▲ 0	▲7%
その他	▲ 13	▲ 9	▲ 3	35%	▲ 11	115%	▲ 4	▲ 9	5	▲55%
経常利益	772	759	12	2%	765	101%	114	60	54	91%
当期純利益	484	418	66	16%	470	103%	▲ 61	▲ 2	▲ 58	2420%
為替レート 円/USD	82.91	79.08			78.5					
円/ユーロ	106.78	109.02			100.4					

注) 1~3月実績は、通期実績と4~12月実績の差(以下のスライドも同様)

【参考】

(単位:億円)

	2013/3期 実績	2012/3期 実績	増減額/率		2013/3期 通期予想 (11/5修正)	予想比	2013年 1~3月	2012年 1~3月	増減額/率	
売上高										
飼料用アミノ酸	941	865	75	9%	939	100%	252	215	37	17%
飼料用アミノ酸以外	10,784	11,108	▲ 324	▲3%	11,271	96%	2,566	2,619	▲ 53	▲2%
営業利益										
飼料用アミノ酸	135	113	22	19%	109	124%	30	25	5	18%
飼料用アミノ酸以外	577	613	▲ 35	▲6%	626	92%	73	32	41	129%



# AJINOMOTO® 1.(2) 決算のポイント

海外食品、バイオ・ファインで増収も、カルピス(株)株式売却影響により減収。  
 バイオ・ファイン、国内食品で増益も、医薬事業の減益等により全体で減益。  
 経常利益、当期純利益および一株当たり当期純利益は過去最高を記録。

## 売上高・営業利益

(単位:億円)

2013/3期 通期	予想比	前年 増減		2013年 1~3月	前年 増減
11,724	96%	▲2%	売上高	2,818	▲1%
7,881	-	▲1%	売上原価	1,967	2%
3,131	-	▲5%	販管費	747	▲13%
712	97%	▲2%	営業利益	103	80%

### 1. 為替影響 (対前年)

換算為替では、  
 4-3月累計:売上高 +18億円、営業利益 +1億円

Q4:売上高 +146億円、営業利益 +20億円

主要法人の貿易為替は、

4-3月累計:売上高約70億円、営業利益 約45億円

Q4:売上高 約20億円、営業利益 約10億円

### 2. 原燃料価格影響 (対前年)

4-3月累計:発酵原燃料▲約48億円、国内食品原材料▲約10億円

Q4:発酵原燃料▲約10億円、国内食品原材料▲約5億円

### 3. コストダウン (対前年)

4-3月累計:国内食品約25億円、医薬約9億円

Q4:国内食品約7億円、医薬▲約3億円

▲ = 損サイド

# AJINOMOTO® 1.(3) 決算のポイント

## 経常利益

(単位:億円)

2013/3期 通期	予想比	前年 増減		2013年 1~3月	前年 増減
59	-	78%	営業外収支	11	-
772	101%	2%	経常利益	114	91%

<通期> (前年比)

\* 持分法投資利益 31億円 (7億円増)

<Q4> (前年比) 特記なし

## 純利益

(単位:億円)

2013/3期 通期	予想比	前年 増減		2013年 1~3月	前年 増減
491	-	593%	特別利益	8	▲73%
255	-	133%	特別損失	137	259%
457	-	87%	法人税等	30	-
67	-	15%	少数株主利益	17	24%
484	103%	16%	純利益	▲61	-

<通期> (前年比)

\* 厚生年金基金代行返上益 278億円  
(278億円増)

\* 関係会社株式売却益182億円(182億円増)

\* 受取保険金 18億円(42億円減)

\* 減損損失 146億円(135億円増)

\* 投資有価証券評価損 23億円(17億円増)

\* 災害による損失 0億円(38億円減)

<Q4> (前年比)

\* 受取保険金 1億円(28億円減)

\* 減損損失 73億円(66億円増)

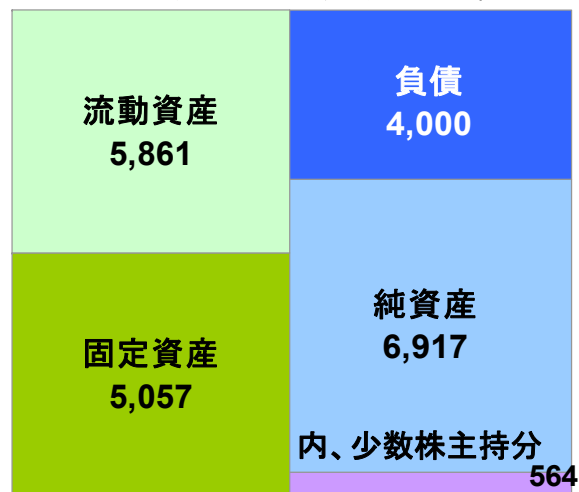
\* 災害による損失 0億円(4億円減)



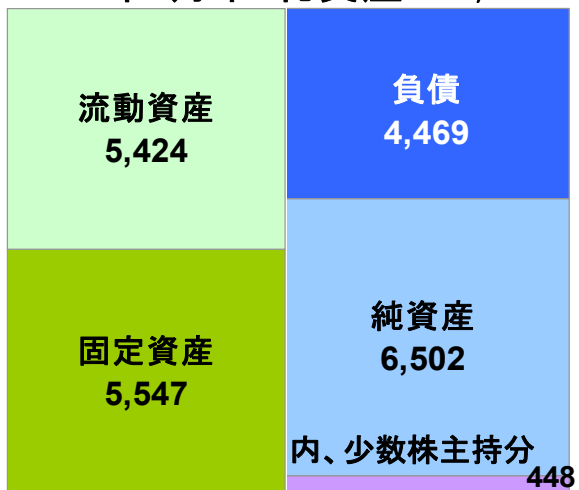
# AJINOMOTO® 2.財政状態

(単位:億円)

2013年3月末:総資産 10,917



2012年3月末:総資産 10,971



2012年3月末に比し総資産53億円減少:  
・ 自己株式の取得やカルピス(株)株式売却による資産の減少

## キャッシュフロー

(単位:億円)

	2013/3	2012/3	増減
①営業活動によるCF	885	933	▲ 48
②投資活動によるCF	152	▲ 417	569
③財務活動によるCF	▲ 744	▲ 375	▲ 370
④現金および現金同等物の残高	1,848	1,466	381
FCF(①+②)	1,037	516	521

※▲はキャッシュアウト

設備投資	▲ 657	▲ 491	▲ 167
減価償却費	425	437	▲ 12

## 有利子負債

(単位:億円)

2013/3	2012/3	増減
1,193	1,300	▲ 107

# 3.(1) セグメント別増減

(単位:億円)

## 売上高

2012年  
3月期

国内食品

海外食品

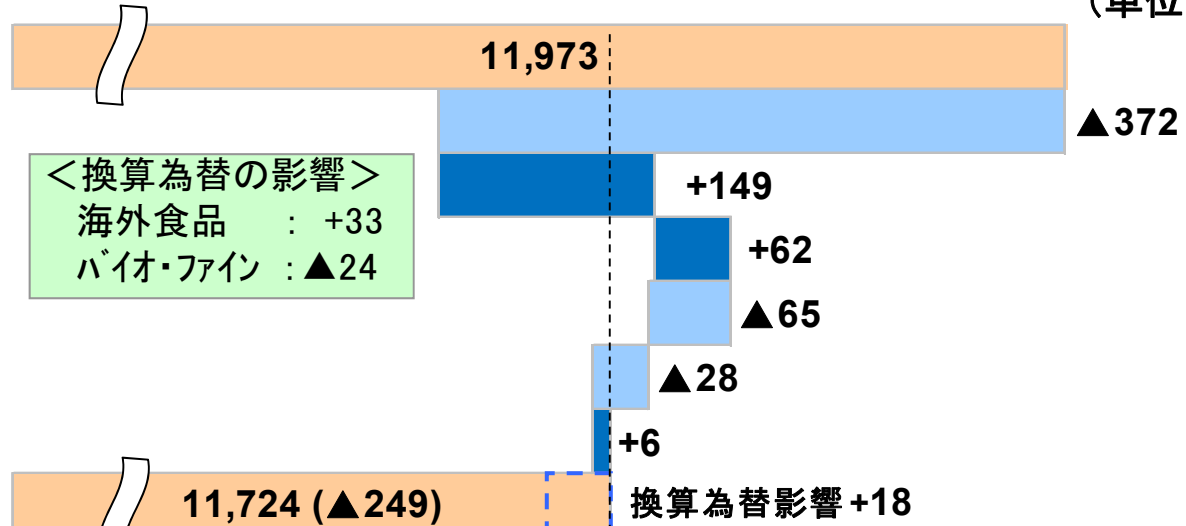
バイオ・ファイン

医薬

提携事業

その他

2013年  
3月期



## 営業利益

2012年  
3月期

国内食品

海外食品

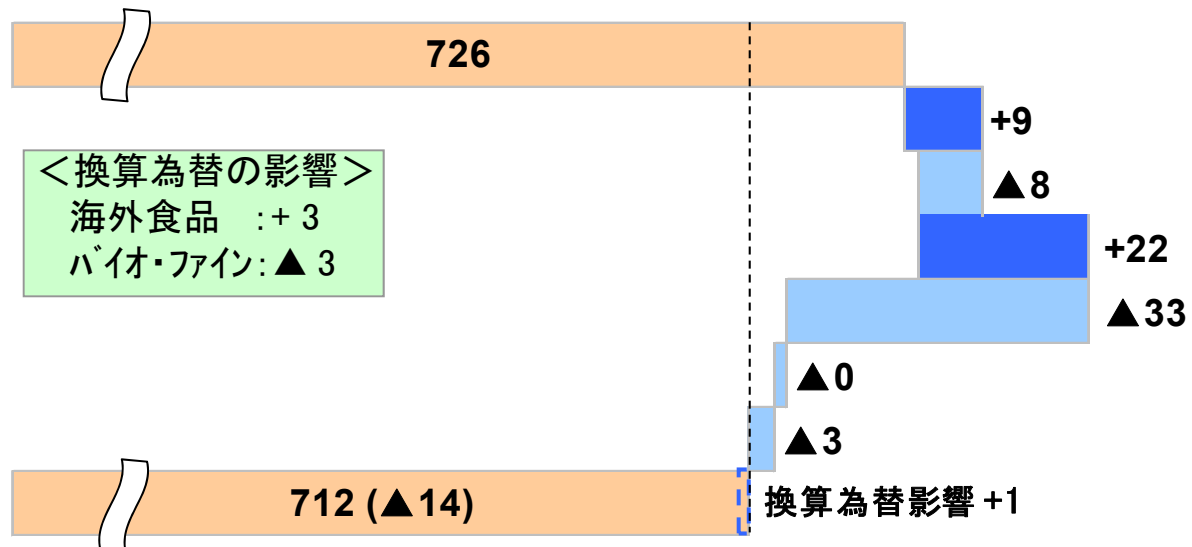
バイオ・ファイン

医薬

提携事業

その他

2013年  
3月期



## 3.(2) 国内食品事業

2013/3期		2012/3期		<参考> (単位:億円)		
通期	予想比	通期	増減	2013年 1~3月	2012年 1~3月	増減
4,012	97%	4,384	▲ 372	売上高	797	988 ▲ 191
2,270	-	2,215	55 *1	調味料・加工食品	520	506 13
1,148	-	1,117	31 *2	冷凍食品	277	271 6
594	-	1,052	▲ 459 *3	飲料(「カルピス」)	0	210 ▲ 210
326	98%	317	9 *4	営業利益	35	4 30
294	-	276	18	調味料・加工食品	47	32 15
75	-	74	1	冷凍食品	7	7 0
48	-	56	▲ 8	飲料(「カルピス」)	▲ 0	▲ 13 13
▲ 91	122%	▲ 89	▲ 2	全社共通費	▲ 19	▲ 22 3

\*1 新商品の貢献と、主に中華調味料の増収等により増収。

\*2 「ギョーザ」等の販売数量増、北米の販売伸長等で増収。

\*3 カルピス(株)株式売却影響により減収。

\*4 新商品の販売貢献等による増収とコストダウンが販売費増加を吸収し、増益。

### 3.(3) 海外食品事業

2013/3期		2012/3期		2013年		2012年		増減
通期	予想比	通期	増減	1~3月	1~3月	1~3月	1~3月	
2,454	98%	2,305	149	701	579	122		
1,993	-	1,835	158 *1	571	461	110		
461	-	471	▲ 10 *2	129	118	12		
207	97%	215	▲ 8 *3	53	35	17		
▲ 80	111%	▲ 67	▲ 13	▲ 24	▲ 17	▲ 7		

<換算為替の影響> 通期 売上高:+33、営業利益:+3  
 Q4 売上高:+89、営業利益:+12

\*1 うま味調味料「味の素」、風味調味料、加工食品の販売数量増により増収。  
 \*2 MSG、核酸の販売競争激化の影響で減収。  
 \*3 コンシューマーフーズで増益も、加工用うま味調味料の減収、採算性悪化等で減益。  
 参考(対前年) : コンシューマーフーズ+45、加工用うま味調味料▲38



### 3.(4) バイオ・ファイン事業

2013/3期		2012/3期				〈参考〉		(単位:億円)
通期	予想比	通期	増減			2013年 1~3月	2012年 1~3月	増減
2,042	99%	1,980	62		売上高	579	522	57
941	100%	865	75	*1	飼料用アミノ酸	252	215	37
667	-	662	5	*2	アミノ酸	215	193	23
382	-	397	▲ 15	*3	化成品	96	99	▲ 3
144	91%	122	22	*4	営業利益	30	28	3
135	124%	113	22		飼料用アミノ酸	30	25	5
25	-	25	0		アミノ酸	6	11	▲ 6
65	-	73	▲ 8		化成品	16	18	▲ 2
▲ 58	110%	▲ 51	▲ 7		全社共通費	▲ 17	▲ 15	▲ 2

〈換算為替の影響〉 通期 売上高: ▲24、営業利益: ▲3  
 Q4 売上高: +47、営業利益: +6

- \*1 リジン、スレオニン、トリプトファンの販売数量増等により増収。
  - \*2 医薬用・食品用アミノ酸+16、医薬中間体▲0、甘味料▲10。
  - \*3 香粧品は増収も、ケミカルが減収。電子材料はPC市場の縮小で前年を下回る。
  - \*4 飼料用アミノ酸、医薬用・食品用アミノ酸の増益等で、甘味料、化成品等をカバーし増益。
- 参考(対前年): アミノ酸のうち医薬用・食品用アミノ酸+18、医薬中間体▲4、甘味料▲13



### 3.(5) 医薬事業

2013/3期		2012/3期		増減		売上高		2013年		2012年		増減	
通期	予想比	通期	増減			1~3月	1~3月	1~3月	1~3月	増減			
715	94%	779	▲ 65	*1	売上高	156	169	▲ 13					
32	123%	65	▲ 33	*2	営業利益	▲ 14	▲ 5	▲ 9					
▲ 19	105%	▲ 18	▲ 1		全社共通費	▲ 5	▲ 4	▲ 1					

\*1 自社販売品は薬価改定影響あるも「マーズレン」導入等が寄与し増収。  
提携販売品は販売減少、薬価改定影響等により減収。

味の素製薬株推定薬価ベース売上(前年同期比)

「リーバクト」149億円(96%)

「アテレック」151億円(89%)

「エレンタール」77億円(98%)

「アクトネル」117億円(83%)

「カーボスター」64億円(123%)

「ファスティック」24億円(62%)

「ソリターT」39億円(91%)

\*2 提携販売品の減収、薬価改定影響等により減益。

### 3.(6) 提携事業・その他事業

				〈参考〉		(単位:億円)	
2013/3期 通期	予想比	2012/3期 通期	増減	提携事業	2013年 1~3月	2012年 1~3月	増減
1,801	93%	1,828	▲ 28	*1 売上高	420	418	2
403	-	435	▲ 32	油脂	91	101	▲ 9
1,397	-	1,393	4	コーヒー類	329	317	11
16	99%	16	▲ 0	営業利益	4	4	▲ 0
▲ 5	102%	▲ 5	▲ 1	全社共通費	▲ 1	▲ 1	▲ 0

\*1 油脂は減収。コーヒー類は前年並みを確保。

				〈参考〉		(単位:億円)	
2013/3期 通期	予想比	2012/3期 通期	増減	その他	2013年 1~3月	2012年 1~3月	増減
701	85%	696	6	*1 売上高	166	159	7
▲ 13	115%	▲ 9	▲ 3	*2 営業利益	▲ 4	▲ 9	5
▲ 22	103%	▲ 21	▲ 1	全社共通費	▲ 6	▲ 5	▲ 0

\*1 健康ケア事業の増収等により増収。

\*2 健康ケア事業で増益も、カルピス(株)関連業務の終了に伴う物流事業の減益等で減益。

# AJINOMOTO® 3.(7) 事業別・地域別売上高

(単位:億円)

※ 上段:2013年3月期実績、下段:2012年3月期実績  
( )内は増減額

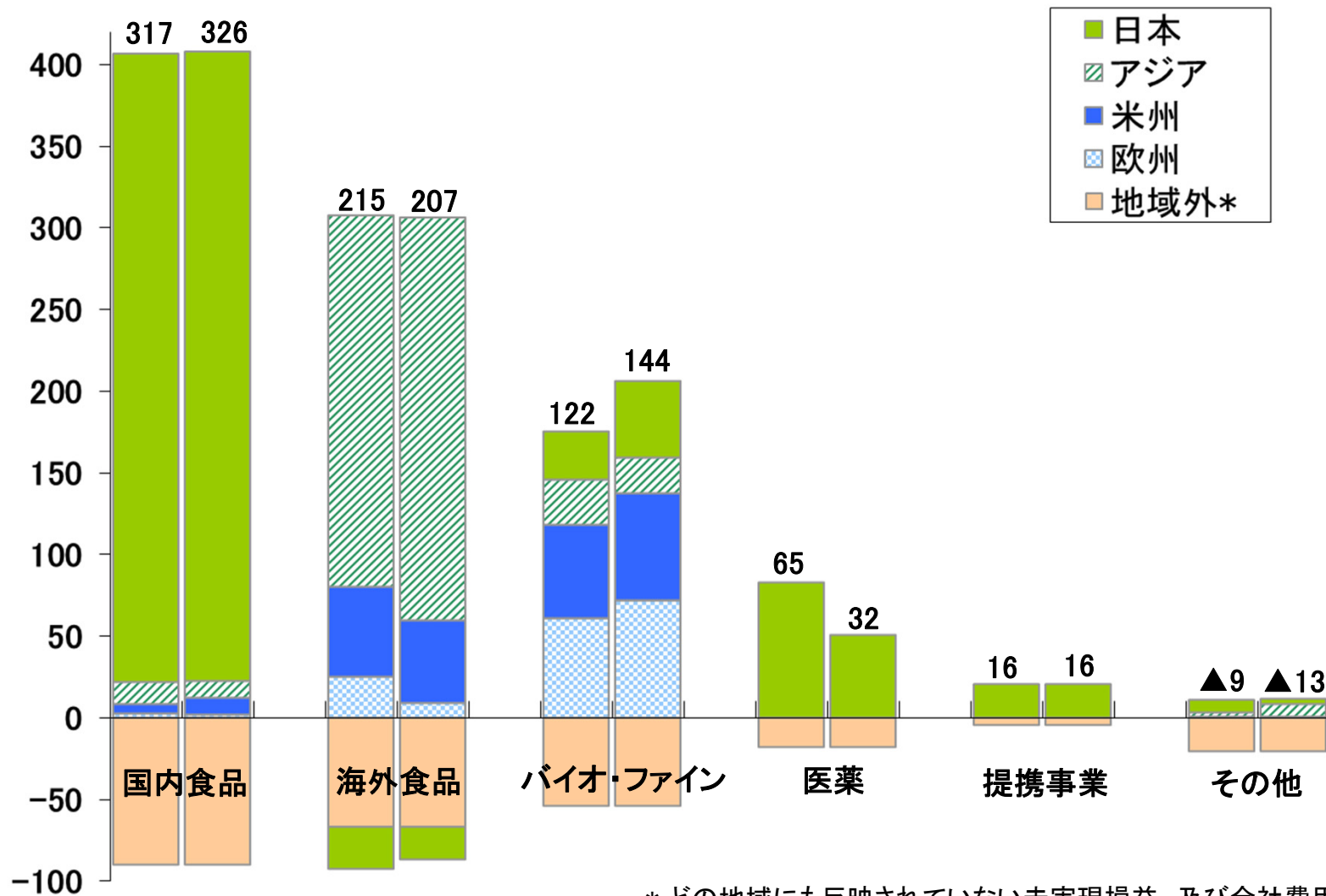
	日本	アジア	米州	欧州	合計
国内食品	3,851 (▲380)	58 (▲2)	89 (12)	13 (▲2)	4,012 (▲372)
	4,231	60	78	15	4,384
海外食品	96 (▲9)	1,650 (139)	449 (8)	259 (11)	2,454 (149)
	106	1,511	441	248	2,305
バイオ・ ファイン	572 (▲12)	153 (20)	636 (15)	680 (39)	2,042 (62)
	585	133	622	641	1,980
医薬	715 (▲65)				715 (▲65)
	779				779
提携事業	1,801 (▲28)				1,801 (▲28)
	1,828				1,828
その他	614 (▲5)	86 (11)	0 (0)		701 (6)
	620	75	0		696
合計	7,649 (▲500)	1,948 (169)	1,175 (34)	952 (48)	11,724 (▲249)
	8,149	1,780	1,141	903	11,973



# AJINOMOTO 3.(8) 事業別・地域別営業利益

※左棒:2012年3月期実績、右棒:2013年3月期実績

(単位:億円)



\* どの地域にも反映されていない未実現損益、及び全社費用配賦



# AJINOMOTO 3.(9) 事業別・地域別営業利益のポイント

## 2013年3月期 対前年同期増減

### 1. 海外食品

日本: +6、アジア: +20、米州: ▲5、欧州: ▲16、地域外\*: ▲13 計 ▲8億円

---

米州、欧州 加工用うま味調味料の減収、採算性悪化等で減少。

### 2. バイオ・ファイン

日本: +18、アジア: ▲6、米州: +9、欧州: +11、地域外\*: ▲9 計 +22億円

---

①日本 バイオ・ファインその他等が化成品等の減益をカバーし増加。

②米州 医薬用・食品用アミノ酸等で増加。

③欧州 飼料用アミノ酸等で増加。

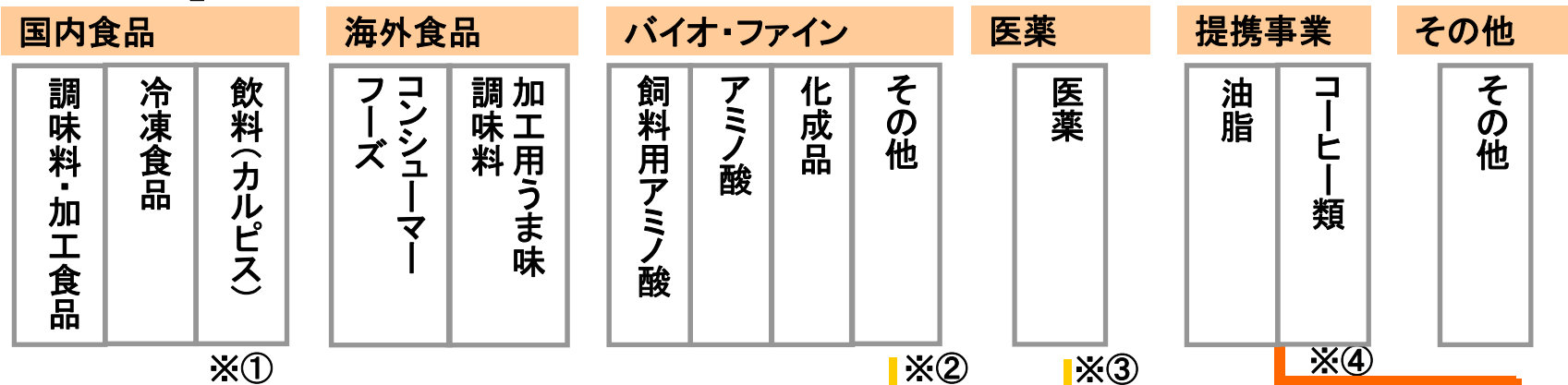
\* どの地域にも反映されていない未実現損益、及び全社費用配賦



# AJINOMOTO 【補足】 2014年3月期からの開示事業区分変更

提携事業の売上高を純額にて計上するよう変更。  
 マネジメントアプローチの適用に伴い、一部の開示事業区分変更を実施。

## 【～FY2012】



## 【FY2013～】



- ※ ①: 事業譲渡により廃止 ②: うち、バイオ医薬のみを「アミノ酸」(医薬中間体)へ  
 ③: うち、医療食のみを「その他」(健康ケア)へ ④: 純額表示への移行に伴い「その他」へ



# AJINOMOTO® 【補足】 2014年3月期からの退職給付会計の変更

FY2013期首より改正退職給付会計基準を早期適用。  
これにより未認識債務のオンバランス化、および退職給付債務計算方法変更を行う  
ことで自己資本が大きく減少。

## <自己資本およびROEの試算>

(単位:億円)	FY2012	FY2013
前期末残高	6,054	6,353
退職給付会計基準改正		▲300
当期首残高	6,054	6,053
配当額	▲106	▲124
当期純利益	484	490
自己株式取得	▲500	▲300
その他	421	
当期末残高	6,353	6,119
自己資本平均値	6,203	6,086
ROE	7.8%	8.0%

●未認識債務のオンバランス化：計 約200億円

※数理計算上の差異、過去勤務債務

⇒自己資本（その他包括利益）より控除

●計算方法変更：計 約100億円

※割引率 FY2011 2.5%

FY2012 1.5%

FY2013期首 1.1%

⇒自己資本（利益剰余金）より控除

※数値は現在、評価中であり、概算値。

※ 自己資本平均値：（期末＋期首）/2 で算出





おいしさ、そして、いのちへ。

Eat Well, Live Well.

AJINOMOTO®

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画のもととなる前提、予測を含んで記載しており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって、大きく異なる結果となる可能性があります。
- 本資料には、監査を受けていない参考数値が含まれます。
- 本資料の金額は、四捨五入で表示しております。